

実習及び研修プログラム

<u>プログラムの名称</u> 血液形態検査研修 上級コース		<u>研修コースの段階（数字）</u> 卒後教育（2）
<u>研修の目的、特色、特徴</u> 5日間通して実習を行うことより、初心者や経験が少ない技師にとっても血液形態検査の一連の流れを具体的に把握できるように設定している。 当施設は、日本検査血液学会から認定を受けた骨髓検査技師認定研修施設であり、骨髓検査技師などの資格取得を目的とした研修も設定している。		
<u>具体的研修内容（カリキュラム）</u> 上級コース（5日間コース） A. 指導者が不在の小規模施設で血液検査を担当している技師を総合的にサポートするコース B. 骨髓検査技師などの専門的な資格取得を目的とするコース		
<u>受講者対象者（具体的に）</u> 臨床検査技師免許を有する者 病院、企業、検査センター等に勤務する臨床検査技師 骨髓検査技師などの専門的な資格取得を目的とする臨床検査技師		
<u>期 間</u> 5日間	<u>募集人数</u> 年間2名	<u>予定研修科</u> 臨床血液学
<u>カリキュラムの体制</u> 医師 1名 1級臨床検査士（血液） 2名 骨髓検査技師 1名 認定血液検査技師 3名 日本サイトメトリー技術者 2名 遺伝子分析科学認定士 2名 (1級 1名、2級 1名)		<u>責任者名</u> 一山 智、 志賀修一 <u>指導担当者名、講師名等</u> 高倉俊二 渡邊珠緒 庄司月美 石田敦巳 中西加代子 志賀修一 山下浩平（血液腫瘍内科）
<u>必要経費（講師依頼、備品、教育用機器類）</u> 教育に関わる医療用消耗品・試薬および教育用消耗品（別途見積提出予定）		
<u>その他</u> 研修料；基本 2,160円／日（10,800円／人）		

- (1) 一つのプログラム毎に記入願います。
- (2) 特色あるプログラムを検討願います。
- (3) 各項目について簡単に箇条書きにて記入願います。

教育研修計画書

プログラム名称：血液形態検査研修 上級コース

教育研修期間	5 日間
1、臨床血液学総論 (実習講義)	血液形態検査の基礎的教育、血液形態検査の考え方、血液形態検査一連の技術習得（標本作成、染色操作、血液細胞観察を含む）など
2、血液形態検査技術 (実習講義)	標本作製、メイギムザ染色、鏡検の見方、標本観察、血液細胞の分類
3、末梢血塗抹標本観察 (実習講義)	血液形態検査の知識、末梢血塗抹標本観察、血液細胞の分類、異常細胞の同定、報告
4、骨髄塗抹標本観察 (実習講義)	骨髄検査の知識、骨髄塗抹標本観察、血液細胞の分類、異常細胞の同定、異常所見の報告、特殊染色、FCM、遺伝子染色体検査結果所見を踏まえた総合的な骨髄検査報告書の作成
5、骨髄検査技師取得	骨髄検査技師取得に必要な知識 FCM の原理と知識、遺伝子検査の原理と知識、骨髄穿刺見学、PBS CT 見学、血液カンファレンス、鏡検会など